

様式 1

※受付番号 第 号
平成 年 月 日提出

卒業研究計画倫理審査申請書

リハビリテーション科学部 理学療法学科長 様

申請者（実施責任者）

学籍番号

氏名

指導教員

㊟

リハビリテーション科学部理学療法学科卒業研究に関わる倫理審査手順に基づき、下記の通り申請いたします。

記

研究等課題			
研究組織	氏名	所属	職名
指導教員			
研究担当者			
研究分担者			
研究期間	年 月 日 ～ 年 月 日		

研究計画書

1 研究課題
2 研究の概要[目的・対象・方法・予想される効果等の順。なお対象は予定する人数、患者か健常者か、患者の場合は病院名（診療科名）、健常者集団の場合はその集団名称等を記載。] (注) 紙面が足りない場合は別紙に明記すること
3 研究が行われる機関または実施場所
リハビリテーション科学部・リハビリテーション科学研究科研究倫理審査委員会の審査の有無 あり 申請中 なし

4 研究における倫理的配慮について 4-1 研究の対象とする個人の人権擁護への対策 (個人情報保護の方途その他について具体的に記入すること) (注) 紙面が足りない場合は別紙に明記すること
4-2 被験者からの同意について (どちらかを○で囲む) 1. 同意を得る この場合、その内容を4-3に記入すること 2. 同意を得ない この場合、研究の実施についての情報の公開方法等を添付すること

4-3 被験者に理解を求め同意を得る方法

(下記の書面・口頭のいずれか、およびそれに続く各項のいずれかの番号を○で囲み、併せて説明の具体的内容を別紙に記入すること)

被験者に(1. 書面 2. 口頭 ←いずれかを選択し、○をつける)で説明し、いずれの場合も、該当項目の番号を○で囲む(複数選択有り)

- 1) 各人の署名入りの同意書を保管する
- 2) 各人の同意の署名が記された診療録を保管する
- 3) 各人の同意の署名が記された調査票を保管する
- 4) 同意を得る署名は求めない

【説明の具体的内容】

【被験者が未成年者、成年で十分な判断力がない場合または意識がない場合、その他病名に対する配慮が必要な場合などに対処する方法】

(該当項目の番号を○で囲み、対処する方法を記入すること)

- 1 未成年者
- 2 成年で十分な判断力がない場合
- 3 成年で意識がない場合
- 4 その他たとえば病名に対する配慮が必要な場合

【対処方法】

4-4 研究によって被験者に生じうる危険と不快に対する配慮

(具体的に箇条書きで記し、それぞれに対する配慮の内容を記入すること)

(注) 紙面が足りない場合は別紙に明記すること

5 備考